

# 東京都立 白鷗高等学校附属中学校

[東京都台東区]

取材・文／鈴木隆祐 写真／松沢雅彦 デザイン／上野昭浩



都立白鷗高校・同附属中学校は創立132年。都立初の一貫校に転じてからでも15年。新型コロナウイルスによる休校も乗り越え、モットーの面倒見のよさをオンライン授業でも発揮する。

## 一貫化15周年の節目に迎えたコロナ禍

白鷗は1888年12月に東京府高等女学校として誕生し、都立高の中では日比谷(1878年)、戸山(1888年9月)に次いで3番目に古い。高等女学校時代には「浅草の一女・小石川の二女(現竹早)・麻布の三女(現駒場)」と並び称された名門。したがって、著名出身者には圧倒的に女子が多い。OGの昭和の女優、沢村貞子の回想記などに往時の様子が伺えるが、受験時に役者の家の出だと隠すと言われるほど、格式の高い学校だった。それが2005年、都立初の中高一貫校になって早15年になる。

今なお、下町という土地柄、日本の伝統芸能の

継承を校是として打ち出し、中学入試でも囲碁、将棋、邦楽、邦舞、演劇の各分野での特別募集枠を設定。17年7月、前年末のプロデビュー以来、破竹の29連勝中だった中学生棋士、藤井聡太七段(現七段)に初黒星をつけた佐々木勇気六段(現七段)も、その制度によって中学から入学した。高1でプロになり、都教育委員会委員も務めた当時の米長邦雄将棋連盟会長を喜ばせた。

高校と中学が離れており、それぞれ西・東校舎と呼び分けている。西校舎は1989年に建て替えられたが、それまでの建物は明治生命館や鳩山会館を手がけた建築家、岡田信一郎による設計で、その面影は微かに残る。そこから歩いて5分ほどの距離の東校舎は元来、閉校となった別の中

学。施設的には恵まれてはいるとも言えないが、学校にはコンテンツこそが問われる。という点で、白鷗のICT教育はかなり進んでおり、聖書の「新しき酒は新しき革袋へ盛り」の逆を行っている。

## オンライン授業に いかに取り組むか?

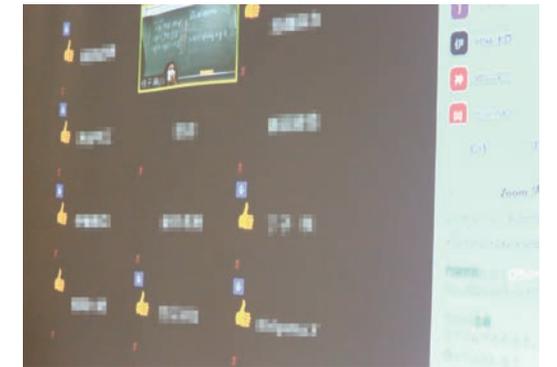
実際、今般のコロナ禍での白鷗のオンライン化は素早かった。

東京都教育委員会は4月9日、緊急事態宣言の発令に伴う都立学校における対応について発表。島しょ地域にある学校も含め、まずは5月6日まで臨時休校とした。ところが、5月5日はさらに当月末まで休校を延長すると発表。学業の遅れが心配される中、白鷗はすでに4月7日よりオンライン授業を実施していた。具体的には、学習アプリ「スタディサプリ」を活用して映像授業を、学校独自の課題は教育プラットフォーム「Classi」を通じてネット配信し、さらにWeb会議アプリ「Zoom」による双方向授業を行った。

これら3本立てはオンライン教育の王道と言えるのだが、各学年1コマ45分で時間割を組み、通常のような規則正しいリモートでの授業を行うのはなかなか難儀。しかし、そこは教育理念の「開拓精神」をいかに発揮したといえよう。また、同校の標語は「辞書は友達、予習は命」。小山克之中学副校長も「日頃からの積み上げがあり、まったく



生徒のいない教室に教諭の声が鳴り響く。教諭はプロジェクターに投影されたZoomの画面を見つめる。未来が急に訪れた感がある



顔を映し出す生徒はあまりおらず、声とともに「いいね」で返信

心配していなかった」と胸



同じく一貫校の両国高校中学にも長く勤めた小山副校長

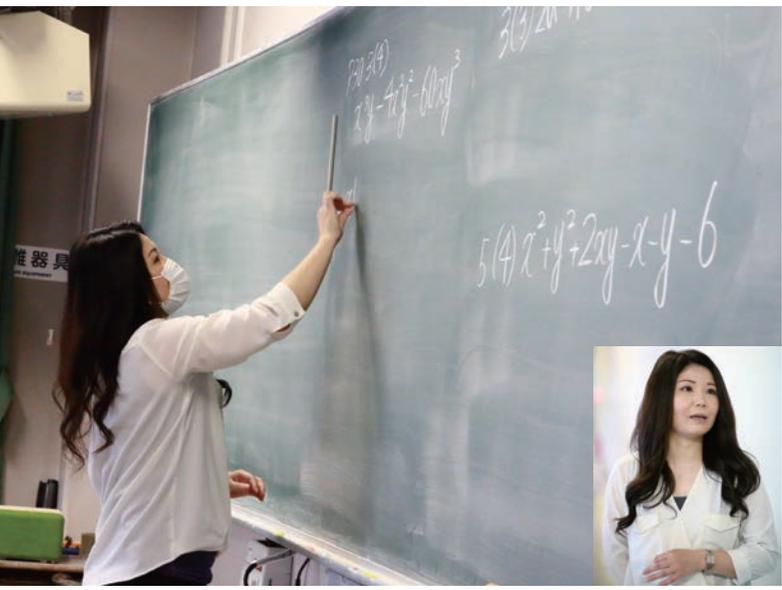
を張る。

「明日は入学式という日に自粛です。中1も入試は高校校舎で行われたので、まだ一度もこちら(東)の校舎に来ていないんです」

取材日は6月1日の一斉再開以前の5月22日だったが、むしろオンラインでどこまでやっているかを見てほしい—との思いがあったか、TBSテレビのカメラも入る日に私たちも呼ばれた。

「新1年生には教科書は学期開始早々に送り、課題も渡しましたが、提出物の返送はまだ。中学では都が推奨するスタディサプリ、Classiを中心に、Zoomは当初ホームルーム(HR)などで使い、試験的に授業も行ってきました。始まって

## オンラインでのメリットを引き伸ばす、 柔軟さが際立つ数学



嶋山教諭は大学院でも板書に焦点を当て、熟練教師の授業の比較研究をしただけでなく、自身見事な教えぶりだった

歴 10 年目で同校に赴任して 3 年目という嶋山教諭は、いかにも普段と変わらないといった調子で、きびきびと教える。「途中式をちゃんと書くようにね。この後は因数分解をやりましょう」。

授業後に嶋山教諭に手応えを訊くと、「メリット、デメリット双方あると思います」と教諭。

「画期的なのは誰がわかっていて、わかっていないか視覚的に捉えられること。対面の授業では見えない、困っている顔が具にわかるんです。逆に時々通信が重くなったり、(デバイス次第で授業を)均等に供給できなかったりは課題。学年ごとの時間割に従い、午前中は自習にし、毎日 14 時～16 時で

Zoom を開いています」

生徒間のコミュニケーションの問題はどうか？補習でも学年トップの子が参加してくるという。

「他の子がどう取り組むか気になるらしいですね。そういう子たちこそ先生とも連絡を取りたがる。スタサプのチャット機能で教え合ったり、仲

しまえば、そこは現代っ子。すぐ取り返せると思います」

Zoom は無料版でも最大 100 名が参加できるが、パソコンの画面に 1 クラス 40 名が分割されて映っても、細やかな対応は難しい。ただし、語学など少人数制の授業なら難なくこなせるだろう。見学にと案内されたのも、任意参加の中 3 数学の補講、「質問教室」だった。12 名の生徒が平方根の計算に取り組んでいる。

嶋山佳子教諭が声をかける。「もっとやりたいですーという人は手を挙げてください」。すると、挙手のアイコンが一斉に点る。「リクエストがあったので、もう 1 題やろうと思います」と教諭。

嶋山教諭は黒板上に問題を展開し、サポートする中野教諭が Zoom のチャット機能を用い、それをタッチペンで同時に書き込んで行く。黒板が光ってよく見えないことがあるからだ。嶋山教諭は黄色からオレンジのチョークに持ち替える。生徒の使用デバイスはパソコン、タブレット、スマートフォンそれぞれ 3 分の 1 の割合。スマホだと画面が小さいのでチャットが便利だ。

小山副校長が解説する。「Zoom のいいのは簡単に(やり取りに)入れるところ。それゆえ(部外者の乱入など)危険な面もありますが」。教員



校章の大本が制定されたのは 1915 年。図案は生徒の応募作から選ばれ、美術科教諭が手を加えた(左)。寄贈された絵の作者の名を見て驚く。川端龍子門下で、近年再評価されている主婦画家の小島鼎子だった(左)



旧高女時代の鉄扉が高校校舎内に飾られていた



ロビーに飾られる数々の表彰状や楯は、07 年の遷校後の最優秀賞の多い(上)。高校棟エントランスを降下から眺める(中)。出身作家のコーナーもある図書室(下)

## ICT に長けた教員が多く、新 1 年生の個人面談もオンラインで

大学院で離散数学を学んだだけであり、生徒指導にもデジタルに当たる櫻井教諭



いき、理科などは動画を制作し、流したりもしています。「ゴールデンウィーク中の 5 月 7 日から

15 日にかけて、クラス 40 人それぞれ 30 分ほどかけ、Zoom を利用しての個人面談もしました。スタサプのアンケート機能を使い、各人の考えを探ったり、意見を求めたりもしました。今は毎朝の HR の時間に 8 人ずつ、2～3 分使って自己紹介をさせています。(HR に)出なきゃいけないという意識から、出るとみんなに会えるに早く変わってほしい。登校が始まって、3 密を避ける状況はしばらく続くので、この状況をプラスに捉え、どう段階を追ってつながりを深めるか」

大学院を出て新卒 3 年目という櫻井教諭自身、若いひた向きさに溢れている。彼もまた、「新しき酒は古き革袋へ」とも呼ぶべき、白鷗の優良コンテンツに数えられよう。

よい子同士で固まらず、男子が女子を助けたりしている。しかも、なぜか敬語を使っている(笑)」

### 自問自答を重ねながら着実に前進

新 1 年生の様子はどうか。1 年担任でやはり数学科の櫻井滉輔教諭は、「Zoom での授業は(5 月)18 日から本格始動。できる教科からやって



## 6 月、カモメは飛んだ

6 月に入り、2 日は入学式の代わりとなる新入生歓迎式を中高ともに行った。中学の式辞で善本久子校長はこう述べた。「本来であれば新しい友達を作ったり、学校の環境に慣れたりするための大切な時間を取ることができず、学校がスタートしてしまいましたが、一方でオンライン学習に皆さんが積極的に取り組む姿は大変頼もしく、心強く感じました。皆さんは日本中のどの中学校の新 1 年生よりもきちんと勉学に励んだと私は確信しています」。

そして、翌日よりクラスを半分に分けての対面授業がスタートしている。各クラスとも 2 つのグループに分かれる分散登校の形式で、自宅生徒は教室から中継される授業をオンラインで視聴する学習が行われる。善本校長の言うように、こんな日々の学びの中に、「新型コロナウイルス問題を解決するヒントがある」のかもしれない。



登校した生徒は校門で体温チェック票を確認し、教室へ。密を避けるため、席の前後左右を空けての授業。校庭でも周囲との距離を意識して体育に励む

# 1年のあゆみ

体験主義を重んじ、  
下町から世界へ飛躍する学び



新学期恒例の、中学校舎での新1年生と2年生の対面式

## すべては上野・浅草学に始まる

白鷗の魅力はなんといっても立地にある。先の大戦で多くの名所を消失した東京だが、やはり伝統文化の優れたコンテンツは白鷗のある下町に揃っている。だからインバウンドも浅草や上野を拠点に東京を巡るのだ。この十数年の地下鉄の整備で、東京の東西南北の移動も容易くなった。山手や郊外の住民でも下町の学校を選択できるのだ。

江戸の昔から栄えてきた下町には、地域で支え合う気風が濃厚に残る。現に善本久子校長も中学新入生歓迎式の式辞でこう述べている。

「本校にはたくさんの応援団があります。PTA組織である双鷗会、同窓会である鷗友会、PTAのOBOG組織である後援会、町内会をはじめとする地域の皆様…」

その分厚さがこの度のコロナ禍のような危機に対し、大きな精神的な支えとなる。そして、学習においても、今なお江戸情緒漂う地域の支援に与っている。それがまず中1生が総合学習の枠で行う、6月恒例の「上野・浅草学」になる。上野にも浅草にも徒歩で30分かかる距離にある白鷗。全4クラスが2組に分かれ、2週に渡り双方に出向き、現地ガイドの案内の下、浅草寺や

寛永寺といった古刹などを巡る。

それらに参詣には来たことはあっても、あるいは地名を知ってはいても、仔細は知らぬまま過ごしてきた生徒が大半。各人「なるほど」を連発し、かなりのアハ体験になっているんだとか。犬も歩けば史跡に当たる、下町ならではのメリットだ。さらに事後学習で振り返りをし、11月の「伝統・文化体験」に臨む。

これは地域の伝統工芸を体験し、継承されてきた技術や作品の芸術性を学ぶ機会。生徒たちは風鈴、藍染め、提灯、江戸切子作りに挑むが、いずれも初めての体験なのに、毎回見事に適応するという。事前に町の様子を見せ、江戸っ子の気っ風に触れさせているので、それら職種や技能が地域の誇りと理解しているのだ。となれば、体験にも身が入るといえるもの。

夏休み中にはプレゼン学習も積んでおり、どう人にアピールすれば受け入れられるかもつか



現地まで歩いて行ける地の利のよさを活かし、地域ボランティアの案内で名所を回る「上野・浅草学」



近隣に残る伝統工芸にも挑み、提灯の絵つけなどに取り組む

めかけている。上手く作業できずに困っても、積極的に職人さんに質問するなどしつつ、風鈴や提灯に思い思いの絵柄を配していく。こうした積み重ねが、日本の伝統文化を海外に向けて発信できる国際人を育てるのだ。

## 米豪有名大での実地研修も好評

白鷗では希望者対象の海外語学研修や、例年10月には、高2全員参加の海外修学旅行を実施している。いずれも今年度はコロナの影響で中止だが、研修だと中3生はアメリカ西海岸に出かけ、スタンフォード大学でもレクチャーを受ける。シリコンバレーも訪問し、中学3年間の英語学習の総まとめをする。また、中3～高2は7月から8月にかけての16日間、オーストラリアのクイーンズランド州に赴き、現地の高校で探究学習も行う。また、グリフィス大学での研究活動への参加プログラムも体験する。

修学旅行の行先は台湾。故宮博物院で国宝の数々に触れ、有名な「翠玉白菜」や「肉形石」も目の当たりにする。本場の中華料理に舌鼓を打ち、台北市立南港高級工業職業学校とも交流を持つ。また、海外からの短期留学生の受け入れにも積極的。台東区がデンマークのグラスサクセ市と姉妹都市関係にあるため、高校では3年前か

## 海外からのお客をいつも「おもてなし」白鷗生は都立校の親善大使



看板の和太鼓部は中高総勢約70人。各コンクールの常連入賞者であり、地域の祭には引っぱりだこだ



都教委が推進する「東京体験スクール」にも協力。豪州からの留学生らは10日間、白鷗の授業への参加を通じ、日本の学校生活を体験した

ら同国の留学生を迎える。留学生らは高2生の白鷗独自の学校設定科目「日本文化概論」にも参加。そこでは茶道・華道・書道・将棋などを専門の講師を招いて学習するのだが、留学生それぞれにパティの生徒がつき、書道では漢字の書き順や筆あしらいを、華道では花の活け方を、茶道では

## 流鏝馬に神輿…和が溢れる町で

白鷗では和太鼓や長唄三味線などの部活動、音楽での三味線演奏などのほか、周辺地域との強い絆により、特色ある伝統・文化に触れる機会も多い。白鷗がコロナで逸した、いくつかの機会の一つが、6月に行われる予定だった鳥越祭だ。高1の教科「人間と社会」の中で、地域清掃活動の他、この伝統行事にも参加する。

ところが、今年は「神事のみ執り行い、神輿渡御は実施せず」との通達があり、地域に根ざす活動の拠点を奪われた格好。他にも高1では、4月の浅草流鏝馬にボランティア



1360年余の歴史がある鳥越神社の祭には、都内一重たいわゆる和初詣の千貫神輿の渡御を、一目見ようと60万人が集まる

アが参加するが、それもなしになった。ないない尽くしの日本で、下町の誇る祭の大半が今年はお流れ。地域の復活も白鷗生の肩にかかっている？

喫茶の嗜みを、将棋では指し手について英語で説明した。日本が誇る伝統文化も体験を通じて身につけたからこそ、英語で堂々と発信できる。

### あらゆる経験がキャリア考察に直結

中2が7月に行う新潟県での農村勤労体験学習をはじめ、キャリア教育も充実。農村学習ではブナ林を散策し、水辺の生物を観察し、地元の伝統料理を作り、農家に実際に滞在し、農作業を行うなど、実に盛りだくさんだ。

また、11月に高1はフロアバレーボールも体験する。これは全盲や弱視の視覚障害者と健常者が一緒にプレーできるように考案された球技。白鷗生はその東京大会に審判補助として参加し、昼食後の体験会ではアイマスクをし、声や触感を頼りに、互いに手を取り、助け合いながらのプレーを実体験する。こうして障害者スポーツへの理解を深めることで、ダイバーシティやユニバーサルデザインを考えるきっかけになる。

器（施設）の造りは控えめだが、中味は多様に

して濃い。行事と課外学習の多さでは白鷗は数ある公立一貫校でも群を抜いている。



7月の農村勤労体験学習では、遅まきの田植えにも挑戦する



中学生全員が参加する、1月の百人一首大会も実に壮観だ

## 高等女学校の昔から進取の気風に富み、日本を代表する文筆家を多く輩出



府立一女は東京の、ひいては日本の女子教育の先駆。府立高女は東京府女子師範学校（東京学芸大の前身の一つ）と連携を取り、多く新設された小学校などの教師育成に力を置いた。よって多くの女子教育の先達が一女から巣立ったが、日本初の女性ジャーナリストである羽仁もと子や、羽仁が創設した自由学園でも学んだ評論家の石垣綾子ら、文筆の世界で大成した出身者がことに目立つ。

歌人の葛原妙子、作家の芝木好子、脚本家の水木洋子、児童文学者の立原えりか、漫画家の池田理代子、いずれもそれぞれの分野で日本を代表する書き手だ。中でも女流人気作家の草分けである田村俊子は、瀬戸内晴美の伝記小説などを通じ、近年とみに顧みられている。

一女卒業後、幸田露伴に弟子入りした田村は後に岡本綺堂ら文士劇に参加。そのまま女優になるなど、奔放な生き様でも知られた。白鷗は一女の時代から俳優も何名か輩出している。名脇役の沢村貞子、奈良岡朋子（疎開先の現青

森県立弘前中央高卒）も一女時代の出身者。

本文でも触れた沢村だが、達意の随筆家としても知られ、半生を描いたNHKの朝の連続テレビ小説『おていちゃん』にも一女は登場。澁刺とした女学校での生活が、その後の人生を決定づけたのだった。



カナダで長く暮らした、国際人でもあった田村俊子（左）。厨房に立っても持ち前の機転を活かした沢村貞子（右）。

## 東京都立白鷗高等学校附属中学校

### 基本データ

#### 沿革

1888年：「東京府高等女学校」として創立。  
 1891年：同窓会創設（1907年「鷗友会」と命名、現校名の源になる）。  
 1901年：「東京府立第一高等女学校」と改称。  
 1935年：鷗友会によって鷗友学園が設立。初代校長は府立一女中興の祖である市川源三。市川と共に学園の基礎を築いたのは、一女で市川の愛弟子だった石川志づ（2代目校長・理事長）。  
 1950年：現校名に改称、男女共学となる。  
 2005年：都立高として初めて附属中学校が併設される。

所在地 附属中学校（東校舎）〒111-0041 台東区元浅草3丁目12番12号  
 高等学校（西校舎）〒111-0041 台東区元浅草1丁目6番22号

交通 （東校舎の場合）地下鉄都営大江戸線・つくばエクスプレス線「新御徒町駅」より徒歩7分、東京メトロ銀座線「田原町駅」より徒歩7分、JR山手線「御徒町駅」より徒歩13分

出身者（本文中紹介以外）  
 東くめ（『お正月』『鳩ぼっぼ』作詞者）、守屋東（大東学園創設者）、柳兼子（柳宗悦夫人・声楽家）、寺尾正・文姉妹（陸上選手）、三木睦子（三木武夫夫人、社会運動家）、岡本歌子（医学者）、野沢那智（声優）、柴俊夫（俳優）、一力遼（囲碁棋士・新聞記者）…etc.

### 傾向と対策

報告書 200点+適性検査点 800点の合計 1000点満点で選抜。報告書は小学5～6年生の全8教科×20点満点⇒160×2=320点を総合成績時に200点で換算（成績表の3→20点・2→10点・1→5点で計算）。45分の適性検査Ⅰ・Ⅱ、30分の適性検査Ⅲを課し、それぞれ100点満点で300、300、200点の配分。Ⅰは独自問題で、課題を発見して解決するため、自分の考えや意見を正しく表現し、的確に文章にまとめる力を見る。Ⅱは共同作成問題で、資料から情報を読み取り、課題に対して論理的に考察・処理する力、的確に表現する力などを見る。Ⅲも独自問題で、課題に対して科学的・数理的な分析を行い、総合的に考察し、判断・解決する力を見る。

### 2020年度一般枠募集 志願状況

昨年度の6.96倍から微減。「海外帰国・在京外国人生徒枠」として例年24名を応募するが、2～3倍の倍率になる。また、囲碁・将棋、邦楽、邦舞・演劇の経験者の「特別枠」が6名ほどあるが、入学者は少ない。

募集定員	男女計 130名
受検者数	男子 382名
	女子 514名
倍率	6.89倍

### 大学合格実績 （過去3年間、含む浪人）

国公立大学名	2020	2019	2018
東京大学	4	3	6
東京工業大学	2	1	3
一橋大学		3	4
東京外国語大学	4	1	2
東京医科歯科大学	1		
お茶の水女子大学	5	1	
千葉大学	8	5	3
横浜国立大学	2	2	
筑波大学	7	6	7
東北大学	1	1	2
東京芸術大学	2		
東京都立大学	4	4	5

私立大学名	2020	2019	2018
慶應義塾大学	12	15	18
早稲田大学	28	30	49
上智大学	9	8	22
東京理科大学	36	12	25
明治大学	47	30	51
青山学院大学	10	19	13
立教大学	18	24	24
中央大学	21	26	23
法政大学	40	30	36
学習院大学	13	7	6